

工房

# 夢来夢来

む く む く

かわらばん

第8号 平成9年6月5日 発行

住所： 狭山市狭山台4-25狭山台南小学校内  
☎ 56-5364

発行責任者 田内 勝枝

## 工房夢来夢来に学ぶ

97' 5/12 狭山市立南小学校にて始めてワープロ教室で学び始めました。  
天気は良好、自動車を校庭に入った所に置かせて貰って、午前  
9:45分頃到着して。伊瀬さんに「始めてきました、」と言って  
挨拶をし、ボランティアの樺沢さんに「ワープロを教えてください」と  
言ってオアシスというワープロに取り組む、去年の夏に  
(文理)の公開講座で教わっていたので多少の自信はあったの  
だけけれど、とんでもない事で、その内に秋田さんという人が来  
て、つきっきりで教えていただいてこの程度になりました。

この場所は、行場のない在宅の障害者の受入れ場として自由に参加出来る場  
所と、障害者の交流の場所とし、将来の発展が出来る様に参加者も考えられ  
ているようです。

現在は、ワープロ(オアシス30AX)が10台とパソコン、手織り機、  
10台、ミシン5台、籐工芸、ピアノ(調律済)1台等を使用して(月、水、  
金)朝10:00~午後3:00迄作業をしています。

暇がなくても来るような、そんな場所になればいい。

田中 進一



## 「夢来夢来との出会い」

時田 孝子

病気にならなかつたら、私と「夢来夢来」との出会いはなかつたと思う。  
今でもあくせく働いていたでしょうから・・・ 自他共に認める「元気印」の私が早期肺ガンと宣告されたのが平成8年もあと三日で終わりとなる十二月二十八日でした。新年をどう迎えたか記憶にありません。平成七年一月、阪神大震災の翌日入院し、月末に手術 二月末に退院と自分の意思にかかわりなく、医師の指示通りに日を過ごしていました。もともと「元気印」の私ですから体力の回復は早く、若葉が目眩しい今の時季には重い物が持てないほかは、すっかり以前の私に戻っていました。散歩、庭いじり、読書等、病気以前の慌ただしい生活とは天と地の差程のゆったりした毎日を過ごしていた折り、三浦さんより「夢来夢来」へのお誘いを受けました。昨年5月でした初めて参加したのが社協での染めでした。ワイワイ、ガヤガヤした中にも何か心のあたたかさが感じる雰囲気染めの経験の無い私でも夢中で皆さんと作業をしていました。そして1年が経ちました。不器用ですが手先の事が好き（染め、織り等）楽しめる、そして皆さんのお手伝いも、ちょっぴり出来るという一挙四得を楽しんでいる現在です。琴の演奏会ひなまつりには着付けの技術が生かせ皆さんに喜んで頂け大変嬉しく感じました。これからも楽しく和気あいの工房に通わせていただきますのでよろしくおつき合い下さい。

### 皆様こんにちは

私は毎週水曜日に通所させて戴いております一生徒です。私達の活動している水曜日コースの作品は材料の糸から自分達で作ります。そうそう織物、編み物です。ご存知でしょうか？ この近辺は昔は織物が盛んだった所なのです。畑の所々に桑の木を見たことがあでしょう。その桑の葉を食べて育つカイコから絹糸を取り機（はた）にかけ、織り姫さんたちが精を出していた土地です。私達の使っている織り機は規模は小さいながらも使い方は全く同じです。反物にはなりませんステキな織物に仕上がります。そのうち市役所の中にあるアミーにもおめ目見えすると思います。家からひとりで出られない私にとって毎日の家事から開放され、週一回この工房に足を運ぶことで友達の輪も広がります。障害者としてもこれから希望がムクムクと湧いてきます。中途障害者の私でも手は出せなくとも口は出せそうです。そのうち手も足も出そうと頑張っております。皆さんもどうぞ見学にいらして下さい。ボランティアさん・・・私の目になって下さい。手になってください。足になって下さい。お待ちしております。

夢来夢来1年生より

## イイ話

フジ子さんと初めて合ったのは居酒屋のカウンター。

その日私はS子さんのケガの治療に火曜病院に付き添って行った。S子さんは足が不自由な車椅子に乗る程ではないがちょっと人の腕を借りるだけで歩行がだいぶ楽になる。治療を終えて私たちは居酒屋で一杯やっていた。隣にすわるフジ子さんとも話がはずんでS子さんは実に楽しそうだった。S子さんが治療に通うのはあと2回。初対面のフジ子さんがその介助に来て下さると言う。堅苦しく考えてする事はイヤだけどその日は空いているからイイヨ。約束どおり美人のフジ子さんは2回とも病院の入り口で待っていて下さった。S子さんの喜びは言うまでもない。

昔は皆このように助け合って暮らしていた。今ボランティア活動が盛んになり、介護、介助もニーズに応じて人が派遣されるようになった。しかし煩雑さも増える。形式的な手続きを踏んでいないとニーズが多いから混乱が生ずる。

・が毎日の外出がままならぬ人達にとって、買い物も通院も習い事も他人の助けがいるのだ。そんな時の気軽なお互いの声掛けが少なくなってしまった気がする。自分の手をちょっと休めて人に手を貸して下さるフジ子さんみたいに構えない、気負わない人が街中にいてほしい。きっとこんなイイ話いっぱいになる。

その後、S子さんとフジ子さんの姿を居酒屋でよく見かける。

堀 文子

## みんなでお花見にゆきました



俳句

基地あとにロマンス語り  
春うらら

ハモニカの童のうたや  
花の下



工房

デイサービス施設

夢来夢来

む く む く

## ご案内

- ◇ 工房夢来夢来（デイサービス施設）では次のような作業を行っています。奮ってご参加下さい。 ◇

◇ 場 所：狭山台南小学校内（余裕教室） ◇

◇ 開所日時：月、水、金、（祝祭日はお休み）  
午前十時～午後三時 ◇

◇ 対 象 者：在宅の身体障害者の方是谁でも、来所日は自由です。 ◇

◇ <主な仕事> ◇

◇ ワークプロ・・・広報活動（かわらばん作り） ◇

◇ 織り物・・・マフラー・コースター・ランチョンマット ◇

◇ 草木染め・・・マフラー・コースター ◇

◇ 籐工芸・・・パンかご・壁掛け ◇

◇ 紙工芸・・・スツール（牛乳パック） ◇

◇ 手づくり品は1つ目は試作品で自分の物を、2つ目からは福祉の店アミーで売る物を作ります。 ◇

◇ 寄贈（有り難うございました） ◇

◇ フェルト布地 野口 様 ピアノ 斉藤 汗治 様 ◇

◇ 編集後記 ◇

◇ お花見の季節も終わり暑くなってきました。今回はだいぶ発行が遅くなりましたが、これからもよろしく願い致します。 ◇